

後輩たちへのエール！ その9

2020年5月8日

いま、自分にできること、興味があることを！

◇今回は、武藤功樹さん（プラコレウェディング代表取締役CEO）のエールです！

こんにちは！2002年卒業生の武藤功樹、現在36才です。

コロナを乗り越えた後の世界は、きっと素敵な世界になります。変化はチャンス、いま100年に一度のチャンスが舞い込んできます。

この時期にこのようなご機会をいただきましたので、未来を信じる力が、世界をよりよくしていくことが伝わるような、前向きなメッセージをお送りしたいと思います。

はじめに

私は決して優秀な生徒ではなく、成績は悪く、周りのレベルの高さにいつも劣等感を感じる毎日でした。ただ、このような私でも、株式会社エイチーム、面白法人カヤック、上場企業2社の子会社CEOを歴任し、現在では、2015年に創業した冒険社プラコレを2022年にIPOするべく冒険しております。

毎日わくわくする人生を送ることができています。関高校での日々は、夢をもって楽しむ人生をおくる事ができるために、人間としての魂を磨いてくれた3年間でした。

冒険社プラコレとは？

「自由な未来をつくる」というミッションの元、ブライダル業界を中心に、SNSとIT技術を駆使して、アプリ開発やwebメディアを展開しております。また、お給料を運命で決める”ルーレット給”や、ありがとうがお金になる”みんなから給”、”webが本社”社員がリモートワークや鎌倉や沖縄など様々な場所で働くことができる制度など、いち早く取り入れて、新しい日本の働き方を推進しております。

HPにはルーレット給料システムがあるので遊んでみてください。



<https://pla-cole.co/>

ルーレット給料 : <https://roulette.pla-cole.co/>

関高校時代の反省

中学時代は勉強しなくても成績がよく、財産だけで高校合格。入学当初、勉強ができると思い込んでいた自分は”井の中の蛙”という言葉が身に染みしました。自宅(美濃市)から40分以上の通学時間を、勉強する時間を確保することができないという言い訳にし、勉学に励む環境を自分でみつける努力をおろそかにした点が最大の原因です。毎日、周りの高いレベルについていくのが必死でした。大学受験も第一志望は合格できませんでした。この時の反省から、”自分を過信しない”、”環境の責任にしない”、今の自分の人生においてとても大切にしております。

一番の熱量を注いだこと

体育祭での応援団長の思い出は、自分史における魅力の一つです。

当時、北部は9連勝中でした。ただ、応援合戦では負け続けており、応援合戦でも勝ち、総合優勝する事が目標でした。先輩たちの成功や失敗を学び、マンネリ化していた構成に新しい演目を取り入れました。そして、その新しい演目の精度を高めるべく、団員が伝達方法などを変えたのを覚えています。結果、総合優勝！この経験により、みんなをまとめ推進する力(マネジメント力)と、新しい企画を立案実行する(マーケティング力)の二点を習得できた事が、いまの人生が楽しく過ごせる事につながっていると思います。

「関高校卒」という名

実感値として、様々な経営者を話すと、大学の名よりも、高校の名を重視する傾向があります。つまり学歴より地頭です。大学は対策力、高校は実力を見極める事ができます。東京でも岐阜出身の方でしたら関高校の名は大抵の方がわかりますので、ビジネス分野において

信頼をいただけます。岐阜出身の経営者って意外と多いんですよ。

いま、私が伝える事ができるメッセージ



武藤功樹
CEO

いまの社会にはチャンスが溢れています。私が社会人になった 15 年前は就職氷河期でした。マルチタスクという同じような人間が、協調力だけを高め合う、同じような人しか育たない日本がそこにありましたが、いまは、違います。

世界基準が当たり前になり、様々なタイプの人間が活躍できる世の中にどんどん変わっています。

SNS や IT 技術が進み、人々とのつながりが増え、自分にあった職業や、自分の興味がある分野、熱量が注げる分野をみつけられる人がおおくくなりました。

昔は、「好きなことを仕事にするな！」と言われてましたが、今は「好きなことを仕事にできる」時代です。SNS がひろがり多様化が進むことで”好き”が見つかりやすい時代になりました。

そして、マルチタスクなんて必要ありません。苦手分野があってもいいんです。すべて浅く広く身に付けるの技術より、1つ誰にも負けない分野を身につければ誰かに必要とされる時代になりました。

私が情熱を注げたことは、「結婚式」です。この文化をアップデートしていくことにやりがいをもっています。好きな事を仕事にしてください！熱量が高い分野をみつけることができれば、誰にでも平等にチャンスが転がってきます。

最後に

私、個人の夢は、「周りの人の笑顔が増えること」です。

妻、両親、家族、そして、冒険社プラコレの関係 100 名の社員やご家族、ブライダル業界で働く方々、花嫁様、武藤功樹がいることで、私が関わる方々の笑顔が少しでも増える、そんな存在になり続けることが夢であり、生きがいです。

いまコロナで悲観になることはありません。必ず素敵な未来がまっています。

いま、自分にできること、興味があることを考えましょう！